

生産現場で使える 残留農薬の簡易迅速な分析法

福島県農業試験場農芸化学部
平成15年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

野菜－トマト－環境汚染
分類コード 03-04-36000000

2 担当者

横井直人・斎藤 隆

3 要旨

高精度で迅速に残留農薬を分析できるイムノアッセイ法を用いて、現場で精度の高い分析が可能かを検討した。

- (1) 本法を用いたトマトに残留するクロロタロニル剤の分析値はガスクロマトグラフィ法による分析量と大差ないことが明らかになった。
- (2) 抽出溶媒にはキット指定のメタノールに対してエタノールを使用しても分析精度は同等であった。
- (3) 糖および有機酸類の濃度が高い場合、分析値がやや高く推移した。トマトの場合は、キット指定のリン酸緩衝液添加を省いても問題ないと判断された。
- (4) 現地分析では、キット指定マニュアルだけでは分析に時間を要し、また分析精度が低かったことから、解決策をマニュアルに追加・補足した。

4 その他の資料等

なし